

案件名	カーボン・オフセット付きウィンドウフィルム	
申請者	住友スリーエム株式会社	
案件の概要	本商品は、3M が製造・販売するウィンドウ・フィルムの、製造工場での省エネ等のCO2削減活動に可能な限り取り組んだ上で、原材料・製造工程・加工工程・出荷・廃棄中のCO2排出量を算定し、その全量を京都クレジット(CER)およびオフセット・クレジット(J-VER)でカーボン・オフセットしている商品である。	
	No.	商品名
	1	3M™ ファサラ™ ガラスシェード SH2MAML
	2	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S
	3	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR
認証区分・タイミング	I-1 商品使用・サービス利用オフセット、オフセット済み認証	
カーボン・オフセットの主体(帰属先)	商品を購入されたお客様	
算定範囲	製品の①原材料・②製造工程・③加工工程・④出荷・⑤廃棄	
オフセット量 / 算定排出量	以下のCO2排出量のうち、全量をオフセット 3M™ファサラ™ガラスシェード SH2MAML: 1.18 kg-CO2/m2 3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S: 1.29 kg-CO2/m2 3M™スコッチティント™ウィンドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR: 1.21 kg-CO2/m2	
クレジット種別	①CER ②J-VER	
プロジェクト名	①インド タミルナドゥ風力発電プロジェクト(国連参照番号0991) ②釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業～釜石市緑のシステム創造事業～(クレジット登録番号0034)	
無効化日	①2011年8月18日、2012年3月14日、2012年6月29日 ②2011年8月16日	
情報公開	情報提供事項	記述欄
カーボン・オフセットに関する説明	申請者名(認証取得者名)	住友スリーエム株式会社
	カーボン・オフセットの主体の特定	商品を購入されたお客様
	認証対象活動	商品の製造・輸送
	認証有効期間	2011年10月1日～2012年9月30日
	カーボン・オフセットの仕組みの説明	カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまうCO2等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方

カーボン・オフセットに関する説明	地球温暖化対策の喫緊性の説明	1990年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO2などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。
算定対象範囲	認証対象活動における温室効果ガス排出源	製品の①原材料・②製造工程・③加工工程・④出荷・⑤廃棄
	算定対象範囲	上記温室効果ガス排出源全て
算定方法、算定排出量	算定排出量、及びオフセット量もしくはオフセット比率	以下のCO2排出量のうち、全量をオフセット 3M™ファサラム™ガラスシェード SH2MAML: 1.18 kg-CO2/m2 3M™スコッチティント™ウインドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S: 1.29 kg-CO2/m2 3M™スコッチティント™ウインドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR: 1.21 kg-CO2/m2
	算定方法(算定式、及び算定方法の根拠とした文書)	<p>原材料:原料投入量に、それぞれの原料調達時の排出係数を乗算して算出。  製造工程:工場での製品あたり投入エネルギーに、エネルギーあたりの排出係数を乗算して算出。  加工工程:工場での製品あたり投入エネルギーに、エネルギーあたりの排出係数を乗算して算出。  出荷:製品の輸送距離に、輸送手段ごとの排出係数を乗算して算出  廃棄:廃棄されている材料に対して、廃棄時の排出係数を乗算することで算出</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境省 経済産業省(2010)温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル ver3.2</li> <li>・ 社団法人 産業環境管理協会(2009)JEMAI-LCA Pro ver2.1.2</li> <li>・ 日本製紙連合会(2006)紙の LCI データ算定概要</li> <li>・ 日本製紙連合会(2006)板紙の LCI データ算定概要</li> <li>・ 日本エマルジョン工業会(2005)エマルジョンの LCI データの概要</li> <li>・ (社)プラスチック処理促進協会(2009年)石油化学製品の LCI データ調査報告書(更新版)</li> <li>・ (社)プラスチック処理促進協会(2008年)より理解され易い LCA 手法(製品バスケット法)の研究</li> </ul>

削減努力の実施	認証対象活動等に係る排出削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造ラインでは QC サークル活動を通して何年間も継続して省エネ活動を実施</li> <li>・ 2009 年度は、段取り時や停止時など機械が動いていない時の装置の省エネ、空調設備の省エネで成果</li> <li>・ ISO14001 を取得</li> <li>・ 社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動</li> <li>・ エネルギー効率の優れた設備への転換</li> <li>・ エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入</li> </ul> <p>照明器具の更新</p>
	申請者自身の排出削減の取組	住友スリーエムは、1970年代から「持続可能な発展」への取り組みを進めてきています。2000年12月までに、日本国内全ての拠点でISO14001を取得致しました。また、社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動、エネルギー効率の優れた設備への転換、エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入、テクニカルセンターの空調設定見直し、照明器具の更新、更には廃棄物の削減に取り組むことで、2009年度はグループ全体で2008年度比約13%の削減を実現しています。スリーエムグループ全体の方針に則り、今後も継続して、大幅なCO2削減について引き続き前向きに取り組んでいきます。
	オフセット主体に対する削減努力の促進に関する情報	営業時を中心に、CO2削減の必要性や、カーボン・オフセット付き商品を選択して頂くことの意義をお伝えしていきます。
オフセットに用いるクレジットの調達及び排出量の埋め合わせ	クレジットの種類	①CER ②J-VER
	認証制度名	①京都議定書 ②環境省 オフセット・クレジット制度
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	①インド タミルナドゥ風力発電プロジェクト(国連参照番号0991) ②釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業～釜石市緑のシステム創造事業～(クレジット登録番号0034)
	プロジェクトタイプ	①風力発電プロジェクト ②森林吸収プロジェクト
	クレジットの調達状況・調達期限・通知方法	①2011年8月18日までに全量を調達・取消済み ②2011年8月16日までに全量を調達・無効化済み 不足分は、2012年3月14日、2012年6月29日に追加オフセット済み
	クレジットの無効化状況・無効化方法	①取消 ②無効化

有効期間満了：2012年9月30日

販売価格・その他支払いに関する事項	商品・サービス当たりの販売価格	BtoB商材のため、販売価格はお客様によって異なります。
	消費者の価格負担(料金への上乗せ)の有無	オフセットにかかる費用の料金への上乗せは行いません。
	その他支払いに関する事項(申し込みの有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引渡し時期、送料、支払い方法、返品期限、返品送料等)	BtoB商品のため、お客様ごとに個別に取り決めさせていただきます。
販売事業者情報	販売事業者名	
	運営統括責任者名	
	連絡先(所在地、電話番号、e-mail)	
	ウェブサイトリンク先	